

第28回国際親善大会

主催 港区教育委員会
(公財)港区スポーツふれあい文化健康財団 (一財)港区体育協会
主管 港区テニス連盟

大会役員 大会会長 堂山 幸男
ディレクタ 岡山 静
レフェリー 伊藤 弘
大会運営係 三〇会

日時 2011年6月5日 8:00~17:00 雨天中止(小雨の場合決行)

会場 麻布テニスコート(オムニコート) 港区南麻布5-6-33
当日の連絡 090-1117-5121

種目 ミックスダブルス(トーナメントにおいては男子W、女子W、ミックスWとする。)

集合時間

AM 8:00 までに受付を終了してください。

試合方法 3チーム(A-L)によるリーグ戦後、各順位トーナメントを行う。
セルフジャッジ方式(天候等により変更する場合があります)

その他

- ・試合球は主催者が用意する。
- ・試合前の練習は各サイド、サービス2本とする。
- ・けいれんやその他不測の事態が起きた場合は、日本テニス協会発行の「ルールブック」に準じる。
- ・各コートの責任者が成績をとりまとめて本部に連絡する。

セルフジャッジについて(選手の義務)

・判定とコール

(1) ネットより自分側に関する判定は、全て自分の責任である。

(2) 判定とコール〔「アウト」「フォールト」等〕は瞬間的に、又大きな声とジェスチャーで行われなければならない。

・カウントのコール(サーバーの義務)

新しいポイント、新しいゲーム、新しいセットの始まる前には、サーバーは必ずレシーバーに聞こえるように大きな声でカウントをコールしなければならない。

・サービスのレット

レシーバーから見て、どう見てもサーバーがフットフォールトを犯しているとは判断したときには速やかにレフェリー(又はコートレフェリー)を呼び事情を説明して、善処してもらうことが出来る。(但し、コートを出るときには相手方の了承が必要である)